

「育てるカウンセリング」とは？

1 カウンセリングの定義

「カウンセリングとは、言語的及び非言語的コミュニケーションを通して、相手の行動変容を援助する人間関係」

2 「育てるカウンセリング」と「治すカウンセリング」の比較

	育てるカウンセリング	治すカウンセリング
対 象	健康な人の集団	問題を抱える(+精神疾患を持つ)人と一対一
援助法方	日常的に使える、予防・開発的な援助活動	問題が起こったときに、解決へと導く援助活動
最終目標	「人の迷惑にならないかぎり、ありがたいようなあり方をする」人生態度を育てること	問題の解決と、社会で幸福な人生を送ること

3 「育てるカウンセリング」と「治すカウンセリング」のバランス

< 治すカウンセリングと育てるカウンセリングは両立させることが大切 >

「治す部分」をスクールカウンセラー、医療機関で、「育てる部分」を教師が担うことで、両者が連携し、早期発見 早期治療・日常生活での援助という総合的な援助活動が展開できる。

4 「育てるカウンセリング」の構造(6分野)

対話のある授業

< 生徒と教師間や生徒同士の対話のある授業 >

キャリアガイダンス・キャリアカウンセリング=進路指導

「人生計画学」: 将来を見据え、今をどう生きるかを考えさせること
グループ体験

< 構成的グループエンカウンター、グループワーク >

集団育成のためのリーダーシップ

< 学級経営、学級活動 >

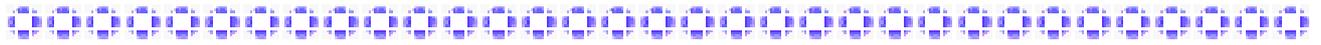
サイコエジュケーション

< 心理教育 例えば学校生活から職業生活まで生かせる人間技法(ヒューマンスキル)の教育 >

チーム支援

< 教師のサポートグループ、専門機関との連携、校内連携 >

学校教育の主たる目的は、人間的な成長の促進と社会化、つまり集団を育て、その集団を介して個を育てる事。



・参考、引用図書・

國分康孝代表編集 1998「学級担任のための育てるカウンセリング全書」第1巻～第10巻 図書文化

片野智治 2002.3.3 学習会資料 「1. 生徒一人一人のための教育相談」

2001年度 秋田カウンセリングを考える会・学習会資料

片野智治代表編集「エンカウンターで進路指導が変わる」図書文化



